

平成 19 年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事 業 名	コミュニティビジネスを機軸とした障害者の多様な就労機会の創出
事 業 目 的	<ul style="list-style-type: none"> ○物販・簡易な事務を中心とした就労訓練機会の確保（一般就労へのステップ） ○地域における一般就労に近い就労機会の創出 ○一般就労に円滑に移行するためのステップ効果 ○多様な働き方としての就労機会の提供 ○民間における雇用機会の拡大に向けた実験効果 ○障害者や家族の意識改革のきっかけづくり ○新宿区の地場産業の振興と起業支援
事 業 概 要	区内の空店舗等を利用して地域の商店会、産業団体との連携による様々な形態のコミュニティショップを展開し、障害者の多様な就労機会を創出する。ショップは設置する商店街の特性に応じて、経営アドバイザーの支援を受け、商店会も運営に巻き込む形で採算性あるビジネスモデルを確立する試行として実施し、あわせて商店街の活性化に資するものとする。このことにより、福祉作業所とは異なったより一般就労に近いステージとして、障害者の一般就労へのステップ台や就労訓練の場とともに、就労移行支援の一環として障害者就労支援の仕組みづくりに資する。
事業実施結果 及び効果	平成 19 年 7 月区内歌舞伎町（繁華街）にコミュニティショップ 1 号店を開店。11 月高田馬場に 2 号店を開店した。1 号店は地方物産の物販中心、2 号店は物販に加え軽飲食を提供する店舗となっている。各店舗においてはローテーションにより一日あたり 2 名の実習生を区内福祉作業所等より受け入れている。店舗ということで、これまで作業所では体験できなかった、接客、レジ等を担当することができ、より一般就労に近いステージとしての就労訓練の場となっている。
事 業 主 体	<p>〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-10-2 新宿区地域文化部産業振興課 電話 03-3365-6371</p>